

3. 課題解決の基本方針の整理

2.において箕面市の交通の現状と課題、まちづくりの考え方の整理を行ったが、箕面市の交通体系は北大阪急行線の延伸によって大きく変化することが考えられる。

このため、課題解決のための基本的な方針は、広域的・中長期的段階と短期的段階の2つの段階に大きく分類される。箕面市内における公共交通の利便性向上の考え方としては、この2段階を想定して、検討・実行していくことが必要である。

■ 広域的・中長期的段階

<公共交通のあり方>

○公共交通へのシフトを促進する交通基盤の構築

- ・北大阪急行線の延伸
- ・新駅設置に伴うバス路線再編によるネットワーク強化
- ・広域バス路線の拠点化

○大阪都心方面へのアクセス性の改善

- ・北大阪急行線の延伸

○都市拠点、生活拠点間の連携強化

- ・市内循環バス路線の構築

○北大阪地域の広域的な交通結節機能の確保

- ・かやの中央地区の交通結節点化

■ 短期的段階

<公共交通の利用促進>

○適正な自家用車利用に向けた市民への働きかけ

- ・モビリティ・マネジメント(自発的な行動変容)の推進

○バスの利便性向上

- ・市内循環バス路線の構築
- ・バスサービスの改善
- ・バス利用環境の改善

○自転車と公共交通との連携強化

- ・バス停駐輪場(サイクルアンドバスライド)の推進
- ・バス停勢圏の拡大

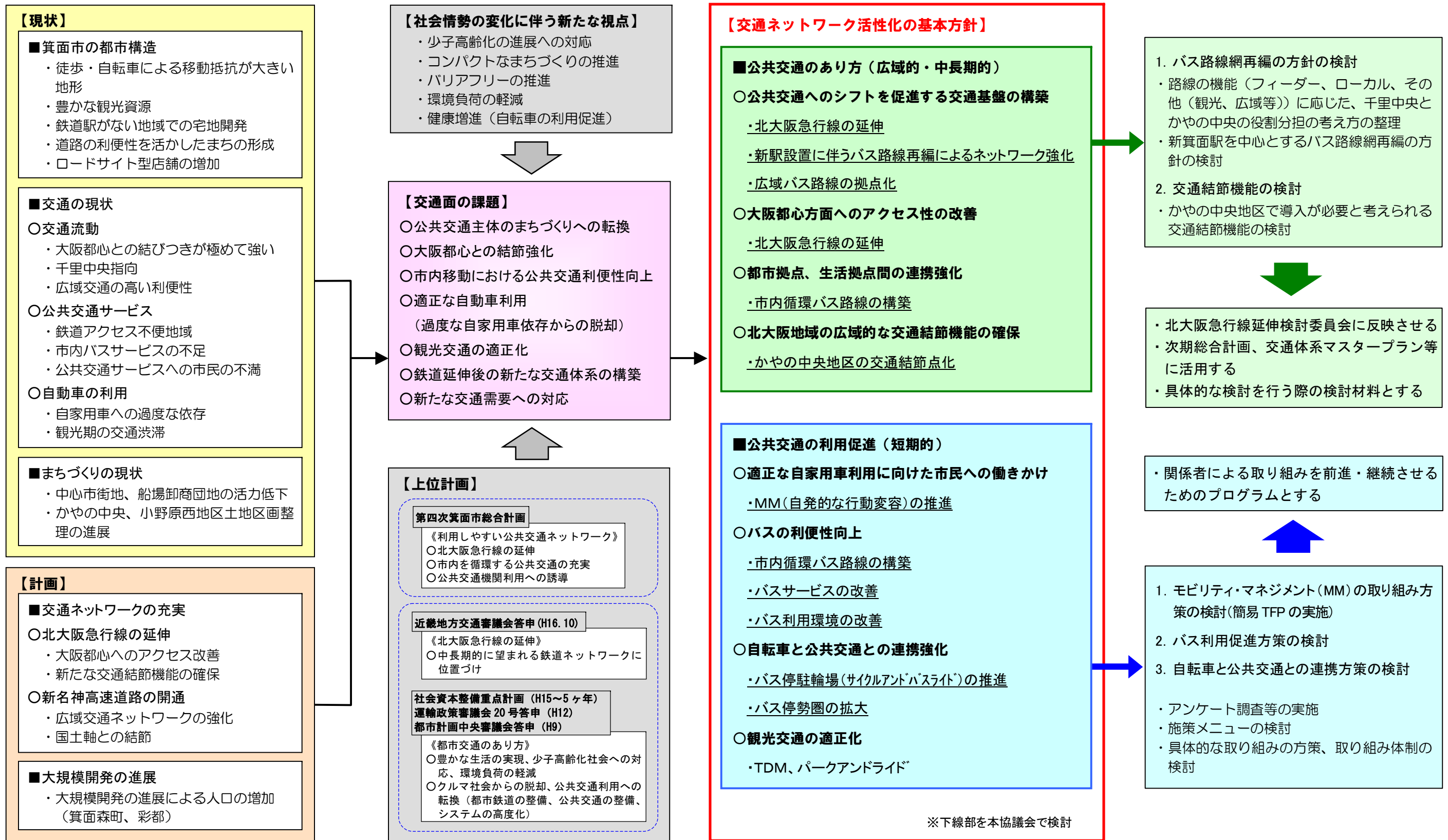
○観光交通の適正化

- ・TDM、パークアンドライド

(※ なお、下線部については今回は検討を行わない)

箕面市における交通の現状と課題について、課題解決に向けた基本方針を整理した図を次頁に示す。

箕面市における交通の現状と課題、課題解決の基本方針



「北大阪急行線延伸整備計画策定調査 報告書」(平成 19 年 3 月)を元に作成

